

すぐに役に立つ！病院経営コラムを期間限定公開 元松阪市民病院・世古口務氏が連載

病院向け経営支援システムを扱うメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之、以下「MDV」）の病院支援担当顧問である世古口務氏（元市立伊勢総合病院院長、元松阪市民病院総合企画室副室長）が、株式会社保健・医療・福祉サービス研究会（同中央区、代表：田中優至）発行の「Visionと戦略」（毎月20日発行）で、「新人病院職員も知っておくべき病院経営指標の基本事項」を連載しています。これまでの連載記事を、MDVのホームページ上で期間限定で公開します。

URL：https://www.mdv.co.jp/news/2022/detail_1843.html



- ・第1～3回 9月15日（木）～
「知っておくべきDPCの基礎知識」
「病院経営における「黒字」、「赤字」とは？ - 公立病院の「黒字」には注意が必要！」
「公立病院における経常収支比率、医業収支比率とは？」
- ・第4回 9月22日（木）～ 「入院診療単価、外来診療単価」
- ・第5回 9月30日（金）～ 「病床利用率、病床稼働率とは？」
- ・第6回 10月7日（金）～ 「平均在院日数、病床回転率とは？」



【主な略歴】

1974年 三重大学医学部附属病院勤務、医局長、兼講師
 1997年 市立伊勢総合病院 院長
 2004年 伊勢市病院事業管理者 兼院長
 2008年 松阪市民病院 診療部経営担当
 2010年 松阪市民病院 総合企画室副室長
 愛知、岐阜、三重、東海自治体病院DPC勉強会（ToCoM）の代表世話人に就任
 2022年 松阪市民病院退職
 2022年4月 MDV顧問（現任）

【著書】

DPC/PDPS導入を契機にした自治体病院の経営改善（日本医学出版）、「ジョン・P・コッターの8つの変革ステップ」からみた、松阪市民病院、経営改善の検証（同）、意識改革とチーム医療による病院経営改善（経営書院）、必ず役に立つ病院人事評価制度導入の手引き—あの松阪市民病院の実践例（マスブレイン社）

<本件に関するお問い合わせ・取材のお申し込み>

メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報室 担当：君塚、赤羽、汲田

TEL：03-5283-6911（代表） MAIL：pr@mdv.co.jp